

事前予約制

8/8 (火)

13:00~15:00  
当日現地受付 12:30~

どなたでも参加可

参加費無料

※現地のみ定員30名

Check!

専門家に聞いてみよう!

免疫学と行動生態学・陸水生態学の先生によるセミナーです!  
専門家に直接聞けるまたとないチャンス。気になるアレコレを聞いてみよう!

2023  
とっとりバイオフィロントニア  
科学ワークショップ連動セミナー

# ぼくらの身近なサイエンス

免疫学を学ぶ | 環境DNAを学ぶ

現地会場：鳥取大学医学部臨床講義棟  
421講義室  
(オンライン：Youtubeライブ配信)

申し込みは  
こちらから!



とっとりバイオフィロントニア人材育成セミナー

# TBF Summer seminar 2023

## セミナー内容

講演1：13:00~14:00

### みんなが見分ける敵（抗原）は異なる、だから護られる

鳥取大学医学部生命科学科免疫学分野 常世田好司 先生



今年から花粉症になった。ワクチンに強い反応が出た。家族の中で私だけよく風邪を引く——これらの個人差を説明するには、「抗原」というものを深く理解する必要があります。どんなものを抗原にするかは1人1人異なります。抗原を説明しながら、アレルギーやワクチン、感染症の理解を深めていきます。

キーワード：免疫学／抗体／抗原／タンパク質／アレルギー／花粉症／感染症／ワクチン

講演2：14:00~15:00

### 水をすくって生き物調査

### -環境DNAで鳥取・島根の個性豊かな自然を守る!-

島根大学生物資源科学部生命科学科 高原輝彦 先生



身近な生き物たちを保全し、食卓を賑わす魚介類の持続可能な利活用のためには、まず、どこにどんな生き物がどのくらい棲んでいるのか、簡単なようでとても厄介な難題にチャレンジしなくてははいけません。環境DNA分析は、湖沼などの水や泥に含まれるDNAを調べることで、対象の生き物の生息状況(在不在や生物量)を簡便に評価できる革新的な生物モニタリング手法です。本セミナーでは、環境DNA分析を用いて山陰の汽水湖や河川、日本海でこれまでに取り組んできたヤマトシジミやニホンウナギ、特別天然記念物オオサンショウウオ、絶滅危惧種タガメなどに関する研究成果の紹介とともに、環境DNAの可能性を知っていただく機会にできればと考えています。

キーワード：環境DNA／リアルタイムPCR／モニタリング／SDGs／山陰の自然環境／フィールドワーク

## 申込方法

こちらのURLよりお申込みください <http://urx.blue/U0YX>

締切：2023年8月7日（月）12:00まで

現地・オンライン参加どちらの方も後日アクセス方法をEメールアドレス宛にご連絡します。申込数によっては参加人数を制限する場合があります。参加希望が叶わない場合ご容赦ください。



## ワークショップも受講者大募集！（締切：2023年7月18日）

対象者：鳥取県内の高校生

8月9日（水）：卵アレルギーの原因物質を探ろう

8月10日（木）：リアルタイムPCRで川の生き物を探ろう

詳細はバイオフィロンティアHPをご覧ください

申込フォーム



連絡先：公益財団法人鳥取県産業振興機構バイオフィロンティア推進室（担当：森山）

〒683-8503 鳥取県米子市西町86（鳥取大学米子キャンパス内）

TEL (0859)37-5131 Mail [tbf@toriton.or.jp](mailto:tbf@toriton.or.jp) ホームページ：<https://www.bio-frontier.jp/>